

令和6年度第2回成田国際空港警察署協議会

1 開催日

令和6年9月20日（金曜日）

2 開催場所

成田国際空港警察署

3 出席者

・協議会委員 5人 ・警察署 10人

4 業務報告

（1）千葉県警察活動方針における基本姿勢の確立に向けた取組の推進状況について

（2）成田国際空港署管内の犯罪情勢

（3）令和6年8月末現在における110番等受理状況・交通事故発生状況について

5 警察署からの諮問事項

なし

6 委員からの要望・意見

【意見】 二重駐車問題につきましてはNAAにも多くの声が届いています。二重駐車対策を推進しているとのことですが、もう少し踏み込んだ対策を実施出来ないか。

【回答】 二重駐車問題は、一般車レーンの第1車線・第2車線に緑色ナンバーのハイヤーが駐車し、何も知らないお客さん達は、その場が正しい乗り場だと思って乗車している状況です。成田国際空港利用の外国人は増加しているところ、これら外国人利用客の需要に対応してどうやって答えていくか考えなければ、状況は改善しません。

タクシーレーンは閑散としていますが、ハイヤーは客待ちをする場所がないという事情もあると思います。その辺の整理も必要です。

取締りは平等に行う必要があります。そのためには十分な体制で臨む必要があります。

【意見】 二重駐車現状を見ると、都内のハイヤーがその要因になっていると思われる。実態を把握し関東運輸局へ報告し、同運輸局からも業者に指導警告をしてもらってはいかが。

【回答】 関係機関と協力しながら申し入れを行っています。

【意見】 ユニバーサルデザイン推進委員会で障害者の空港施設見学を実施した際に、障害者が騒ぐ事案がありました。その際、多数の警察官が障害者を取り囲み、矢継ぎ早に質問されたことから、障害者はさらにパニックを起こし大騒ぎしてしまったと聞きました。

警察官に障害者対応要領の指導教養をしていただければと思います。

【回答】 空港警備という目的を達成する上で、警察官はどうしても事案認定をする必要があります。そのためには対象者に対して質問をしなければ事案認定することは出来ません。我々は見ただけで状況を判断することはできません。

これは、提案ですが、警察の判断をスムーズに、またユニバーサルデザイン推進委員会でご案内する障害者の方へ不快な思いをさせないためにも、活動内容・連絡先等の記載された証明書のようなものを必要な時に警察官に見せられるようにしてはいかがでしょうか。いつも見せる必要はありませんが、トラブルになった時に提示していただき、それには緊急の連絡先も記載していただければ、我々警察官も助かります。

本件については、空港警備隊にも共有し、よい方法を考えていきたいと思えます。

- 5 答申等に対する措置結果
なし
- 6 その他（開催状況）

